

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公開番号】特開2014-162795(P2014-162795A)

【公開日】平成26年9月8日(2014.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-048

【出願番号】特願2014-29125(P2014-29125)

【国際特許分類】

A 6 1 K	33/06	(2006.01)
A 6 1 K	31/685	(2006.01)
A 6 1 K	33/08	(2006.01)
A 6 1 P	15/08	(2006.01)
A 6 1 P	25/24	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 2 3 L	33/17	(2016.01)

【F I】

A 6 1 K	33/06	
A 6 1 K	31/685	
A 6 1 K	33/08	
A 6 1 P	15/08	
A 6 1 P	25/24	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 2 3 L	1/305	

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月14日(2016.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

月経前症候群(PMS)及び月経前不快気分障害(PMDD)に付随する症状を緩和するのに使用される医薬/栄養組成物であって、前記医薬/栄養組成物は、

(a)第1の活性成分として、全有効組成のうち、少なくとも2%(w/w)のホスファチジン酸又はその塩、及び

(b)第2の活性成分として、適当量の、生物が利用可能な形状の少なくとも1種類のマグネシウムを含有する、

ことを特徴とする、前記医薬/栄養組成物。

【請求項2】

前記生物が利用可能な形状の少なくとも1種類のマグネシウムは、酸化マグネシウム、クエン酸マグネシウム、水酸化マグネシウム及びステアリン酸マグネシウムからなる群から選択される、

ことを特徴とする請求項1記載の医薬/栄養組成物。

【請求項3】

前記生物が利用可能な形状の少なくとも1種類のマグネシウムはホスファチジン酸のマグネシウム塩である、

ことを特徴とする請求項1記載の医薬/栄養組成物。

【請求項 4】

(c) 医薬品用賦形剤を更に含有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 5】

(c) 栄養品用賦形剤を更に含有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 6】

前記全有効組成物は複数パート療法で投与される、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 7】

前記全有効組成物は、経口送達及び静脈注射送達からなる群から選択される少なくとも
1種類の送達方法により投与される、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。